

令和4年度 射水市文化財審議会 会議概要

- I 開会日時** 令和5年3月28日（火） 午前10時から午前11時半
- II 会議場所** 庁舎会議室401
- III 出席者** [委員] 上野委員、鈴木委員、久々委員、城岡委員、島添委員
柳委員、三宮委員
[事務局] 金谷教育長、久々江事務局長、塩谷次長、田中課長補佐
原田主査、金三津主査、

IV 会議概要

1. 開会 教育長あいさつ
2. 報告(1)地域文化財総合活用推進事業（地域の伝統行事等のための伝承事業）について
(2)県指定天然記念物「専念寺の傘松」のマツ材線虫病対策について
(3)「吉田家住宅」の国登録有形文化財の登録について
3. 閉会

【質疑・発言】

報告(1) 地域文化財総合活用推進事業（地域の伝統行事等のための伝承事業）について

[委員] 稚児舞の織物衣装や曳山彫刻の修理・新調を実見させてもらったが、素晴らしい技術力の高さを改めて感じている。国庫補助金を有効に活用し、地域の方と連携しながら実りある事業であったと思う。

報告(2) 県指定天然記念物「専念寺の傘松」のマツ材線虫病対策について

[委員] 樹幹注入に立ち会いましたが、傘松の蒸散力が強く、加圧式1日で薬剤をすいあげることができたので、樹木としては健康であり安心している。樹木に予め線虫を殺せるこの薬剤を注入しておけば、線虫がきたときに対処できる。但し薬効は6年である。

報告(3) 「吉田家住宅」の国登録有形文化財の登録について（主屋・石蔵・土蔵・板塀）

[委員] 板塀に虫食穴を有する船板を使用する意図はなにか。

[委員] 塩水に浸かっていたため自然の防腐効果が期待できること、また風化した表面の肌合いに美を見出した日本人独特の木に対する愛着と考えられる。

[委員] 一般公開や案内解説板の予定はあるのか。

[事務局] 管理する（一社）「吉田はん」が地域にひらかれた施設を目指し、6月から一般公開を予定している。案内解説板は市で令和5年度に予算化している。